

# 令和2年度事業報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

特定非営利活動法人たすけ愛ふくろう清田

## 1 事業実施の成果

- ・ 日常生活支援事業を中心に会員拡大を目指したが、コロナ禍のため40%減の活動時間となった。
- ・ 「札幌市シニアサロンモデル事業」助成が終了し、自立運営の初年度となったが、コロナ感染予防のため 4月～7月、11月～3月は休止せざるを得ず、4ヶ月余りで277人の利用に終わった。
- ・ 札幌市市民文化局「さぼーとほっと基金」助成を受け、清田区住民のシニアライフ活性化を目指した講習会を3回開催、参加者（延べ98名）にとって課題解決への良い機会となった。
- ・ コロナ感染予防で、イオン平岡店の社員食堂施設利用も休止せざるを得ない状況となった。比較的落ち着いた時期に、弁当テイクアウト+イベント開催で3回のみ実施した。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の決算額 (単位：千円)
①高齢者、障害を持っている人等、日々の暮らしの中で困難を抱えている方々への日常生活支援事業	・ 介護保険など公的サービスでは足りない支援や、地域社会での様々な決まりごとの狭間で起こっている困りごとを、チケットを介して気兼ねなくお願いしたり、協力したりする「助け合い」を組織的に広げる地域会員制助け合いの仕組みづくりを進めた。	(A) 随時実施 (B) 清田区全域及び隣接地域 (C) 30人	(D) 登録会員 (E) 160人	869
②元気で生き生きと過ごせる居場所づくり、地域サロン事業	・ 生きがい活動 ・ 情報交換活動 ・ 地域貢献活動 ※コロナ感染予防のため、4月～7月、11月～3月は休止となり、4ヶ月余りの活動。	(A) 月～金曜日 10:00～16:00 (B) 清田区平岡 (C) 2人/回	(D) 清田区平岡地域住民 (E) 4ヶ月余りで277人	55
③地域でともに生きる福祉の充実を目指すまちづくり事業	将来に不安を抱えるシニアに向け、医療、健康、住まいについて講習会を開催し、疑問、不安にお応えした。	(A) 7月～8月 3回 (B) 平岡樹芸センター (C) 延べ7人	(D) 地域課題に関心のある市民 (E) 延べ98人	150
④「子ども食堂」を中心として、地域の様々な人が交わる多世代交流拠点作り事業	イオン平岡店の協力で子どもたちの居場所、多世代交流の拠点づくりを目指した。コロナ感染予防のため、テイクアウト形式で、7月、9月、3月の3回のみ実施となった。	(A) 7月 9月 3月 テイクアウト3回 (B) イオン平岡店 (C) 延べ49人	(D) イオン平岡近隣の5小学校 (E) 延べ419人	46

(2) その他の事業

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の 人数	(D) 受益対象者 の範囲 (E) 人数 (3月末)	事業費の 決算額 (単位：千円)
	実施せず			